

広報

かわいし

NO. 519

平成13年11月10日



日が暮れるまで
もう少しある

人口の動き

—11月1日現在—

男	4,079	(-5)
女	4,175	(-6)
計	8,254	(-11)
世帯数	2,299	(±0)
() は前月比較		



〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL0257-68-3111 FAX0257-68-3828

発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail:kawanisi@mail.tiara.or.jp (毎月10日発行)

URL <http://www.town.kawanishi.niigata.jp/>

本紙は再生紙を使用しています。

♠ 表紙の写真 ♠

学校が終わって、ランドセルをぼんと玄関に置き、自転車に乗って友達と遊びに行く…外は小春日和のやわらかい日差しだ。ペダルをこく足も自然と早くなる。午後の影は濃くて長い。影を追って方向を変えてみたりする。自転車に乗ってどこかに行くことではなく、自転車に乗っていること自体が楽しいひとときだ。そんな幼い頃の思い出がよみがえるシーンに出合った。「こんにちは」「ありがとう」「じゃねー」短い会話のあと、少年たちは夕陽に向かって走っていった。こんな経験ができることも、地域のひとつの財産なのかもしれない。

— contents — 主な内容 — contents —

- P2~5
- ⇒特集 真剣に考えよう合併について
..... P6~7
- ⇒お知らせします町職員の給与
..... P 8
- ⇒お知らせ・生涯学習だより
..... P 9
- ⇒インフルエンザ/だんだんどーも
..... P10
- ⇒里創プラン/ズームアップ役場
..... P11
- ⇒おらムラの話
..... P12~14
- ⇒-topics-まちの話題 ほか
..... P15
- ⇒俳壇/くらしとけんこう ほか
..... P16
- ⇒ちいさな展覧会 ほか

特集

真剣に考えよう合併について

市町村合併の問題がクローズアップされてきています。国の財政難や地方分権の流れ、あるいは個々の市町村の事情によってこれを「進めよう」という動きと、小さな単位こそがまちづくりにふさわしいから「しなくてもいい」という立場が入り交じって、さまざまな議論を呼んでいます。

川西町及び周辺市町村についても、県の合併案が示され、シンポジウムや勉強会が始まっています。「する」「しない」に関わらず、考え、話し合う段階になっていることは事実です。

今月号から、合併をめぐる現状と今後の動きについて、お知らせしていきます。

住む人の「幸せ感」が基本

合併問題に対する町の取り組み状況は？

現在、川西町の合併の是非に対する考え方は「白紙」です。

他市町村との「住民負担と行政サービスの受益の差」などを明らかにしながら、今後とも住民の皆さんの「幸せ感」を基準に研究し、

ともに議論を深めていきたいと考えています。

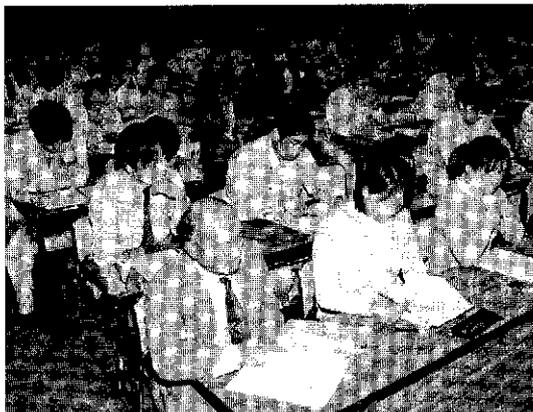
合併問題に対する体制については、本年春以来総務課が窓口になって対応しています。議論の高まりを受け、十月に入り庁内各課職

員による研究組織を立ち上げました。また、二十三日には、県の市町村合併支援課伊藤課長補佐を講師に、町議会議員と職員全員を対象にした研修会を実施しました。

なお、町議会では、去る九月定例議会において、市町村合併対策特別委員会（押木貢委員長）を設置しています。

パターンは二つ

合併の枠組みについては、本年二月に県が策定した「市町村合併促進要綱」により、十日町市、川西町、津南町及び中里村の四市町村の合併パターンと、これに松代町及び松之山町を加えた六市町村



研修会には、議員・職員合わせて約120人が参加しました。

の合併パターンの二つの案が示されました。（内容については広報四月号に掲載してあります）

現在川西町が参加している自治体間の研究協議の場としては、川西町、津南町、中里村及び松之山

町の四町村による「中魚沼三町村と松之山町による合併問題研究懇談会」だけです。この懇談会は、それぞれの首長をメンバーとしており、八月には、自治体間の行政施策の違いを確認するために、十日町市や松代町のデータも含めた合併検討資料を作成しました。

現在、こうした資料に比較検討を加えているところです。

構造改革と人口減少

いま何で合併問題が巻き起こってきたのでしょうか？

現在国では、長引く不況により疲弊した経済を立てなおし、活力ある日本に再生するため、経済社会の構造改革を進めています。合併問題も構造改革の一環として位置づけ、「個性ある地方」の自立した発展と活性化が重要な課題であるとし、市町村の再編を促進するとしています。

また、広報四月号に掲載してありますが、県の策定した「市町村合併促進要綱」では、①地方分権の推進、②広がる住民の日常生活圏、③少子・高齢化の進行と人口の減少、④多様化する住民ニーズ、⑤悪化する自治体の財政状況などが合併問題の背景にあるとしています。

なかでも、この地域にとっては「③少子・高齢化の進行と人口の減少」が合併の是非を考えていく

上での大きなポイントになると思われます。少子・高齢化の進行や、それに伴う人口の減少は、地域の担い手の減少につながり、地域全体の活力低下とともに、福祉等の財政需要の増加や税収の減少など、財政の悪化も見込まれます。

特に、小規模で財政力の弱い市町村にとっては、これから深刻な問題となっていくことが確実になっています。

(参照：表一 六市町村の人口の推移)

(参照：表二 六市町村の65歳以上人口の推移)

生活の広域化と行政効率

また、「②広がる住民の日常生活圏」の関係では、交通・情報通信手段の発達や経済活動の活性化に伴って、通勤・通学や買い物、医療など、住民の日常生活の行動範囲は、現在の市町村の区域を越えて、ますます拡大しています。

これにより市町村は、より広域的な観点から効率的で魅力的なまちづくりを行うことが求められています。

(参照：表三 市町村別通勤通学率)

(参照：表四 市町村別買回品購買率)

新設？編入？

そもそも合併って何でしょう？

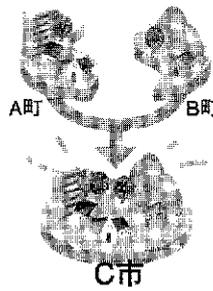
市町村合併とは、いくつかの市町村がひとつになって効率的な行政運営や広域的なまちづくりを

行うことで、行政サービスの維持・向上を図ろうとするものです。

合併には、次の二つの方法があります。

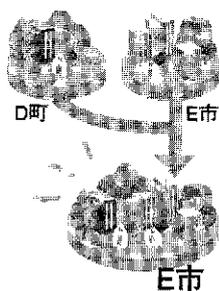
①新設合併

二つ以上の市町村が一緒になって新しい市や町をつくる合併で、それまでの市町村はなくなり、新しい名称の市や町が誕生します。



②編入合併

ある市町村の区域の全部又は一部を他の市町村に編入する合併で、編入する市町村だけがそのまま存続します。



過去にも、明治三十年代と昭和二十年代後半に大きな市町村合併のうねりがあり、川西町は、昭和三十一年九月に、一町三村の新設合併として誕生しています。

手続きに二年！

その手続きは？

おおむね次の順序で進められます。

①事前協議

任意の合併協議会や調査検討会等を組織して、関係市町村の現状などの基礎資料の作成や、法定合併協議会で協議する事項をあらかじめ協議します。

②法定合併協議会設置の議決

事前協議が整った段階で、関係市町村の議会議決を行います。

③法定合併協議会の設置

協議会の委員は、関係市町村の協議会議員、長、その他の職員、学識経験者からなり、合併の是非や方式、新市町村の名称、事務所的位置、市町村建設計画など、多岐にわたる分野を協議します。

④関係市町村議会で合併の議決

⑤知事への申請

⑥県議会の議決と知事の決定

⑦総務大臣への届出と告示

⑧新しい市町村の誕生

法定合併協議会の設置から合併実現までの期間は、おおむね二年必要といわれています。

平成十七年が節目に

急に合併機運が高まってきたのは、期限があるから？

合併することには期限というものはありません。いつ合併しても、また合併をしなくてもかまわないのですが、合併を推進するために制定された「市町村の合併の特例

に関する法律（通称／合併特例法）」の有効期限が平成十七年三月三十一日であり、それまでに合併すれば、合併時の補助金や合併市町村の新たなまちづくりのために有利な地方債を起こせるなど、国県から大きな支援措置を受けられます。このため、全国で合併を検討している市町村にとっては、一つの節目として、平成十七年三

が大きな目標になっています。（国県の支援内容は次号に掲載する予定です）。

関係市町村長の考え

合併に対する川西町の考えは「二市紙ですが、他の五市町村、特に首長さんたちの考えはどうか、どうなるか。合併の是非は住民が決めることですが、地域のリーダーたる市町村長の考えも重要で、七月二日に、（社）十日町青年会議所主催で、津南町文化センターで行われた「六市町村長公開討論会」我がまちの市町村合併については、現段階での市町村長の考えがある程度明確に出ていました。ことでの、各市町村長の発言を抜粋して紹介します。

合併に対する現在の考えは？
また、地域全体の発展策は？

本田欣二郎十日町市長 国や県の財政事情が厳しく、このままでは立ちいかなくなる。合併は三つの

えではなく、合併した場合のまちづくりと合併しない場合のまちづくりの両方を考えて、総合的に判断すべきだ。

その上で、平成十七年の期限内に合併すれば、十年で百五十億円の交付税という持参金を持って大いばり嫁入りできる。

地域の発展は、国の方針に乗って、その支援事業を活用して実施することが重要だ。

——六市町村で合併を議論する場を設けることについては？

山本中里村長 最終的には、広域六市町村で合併するのがいいと思ってるが、まだその段階ではない。

合併すれば十日町市が中心になるわけだが、その手法が問題だ。施設や施策が十日町市に集中してしまうのではないかとという危惧がある。こういう、中心主義になってしまうのではないかとという周辺市町村の不安を払拭しない限り、合併は進まない。

最近、新潟市と黒埼町が合併したが、特例債は、そのほとんどが旧黒埼町に使われる。母都市である新潟市には使わずに、十年間という長い期間を旧黒埼町のまちづくりに費やすという覚悟ができて初めて合併が成ったということだ。

市がそれくらいの覚悟にならない限り合併は難しい。

立場の町村の話し合いから始める必要があると判断したから設けたものだ。今後は松代町からも入ってもらい、大いに議論を進めたい。

小林津南町長 現在の研究会は、端っこの市町村同志が情報を持ち寄って勉強しようということをやっている。資料もできていて、まずこれを基に議論を進めていくことが重要だ。

本田十日町市長 新潟市と黒埼町の合併も協定書の中で条件を定めてある。任意の合併協議会の中で議論をして、その内容を協定書に反映させればいいのではないかと。

十日町市が一步も二歩も譲った形でないこととまらなないと考えているが、特例法の期限に間に合うように進めていくためには、来年度には任意の合併協議会を発足させる必要がある。

関谷松代町長 現在中魚沼郡三町村と松之山町で研究会を進めているが、十日町市を抜きにした合併は考えられない。十日町市も含めた話し合いの場を早急に設けてほしい。

田口川西町長 町村だけの研究会は今年度で一応の区切りをつけた。合併に至るかどうかは別として、来年度からは十日町市も含めた話し合いの場が必要だと考えている。

佐藤松之山町長 県の示した二つの合併パターンに加えて、中魚沼近隣町村との合併、東頸城の近隣

町村との合併も視野に入れていく。県の案に、この二つのパターンを加えた四パターンを住民に示し、議論を経た上で判断を固めていきたいと思っている。

このように、合併問題に対する各市町村町長の受け止め方には、かなりの温度差があるようだが、今後の議論の高まりによって、新たな動きが始まる可能性もあります。

今の市町村合併の波は、確かに私たちが望んで生まれたものではありません。しかし、この問題を議論することを避けて通れない時期にさしかかっていることも事実です。

合併する、しないについては、その形も含めていろいろな角度から検討し、様々な議論を経た上で、その是非を判断する必要があります。

本紙では、合併に関する情報を次号以降に掲載していきます。

このことについての疑問、質問、意見等がありましたら、文書にてお寄せください。本紙に掲載する必要がある場合は、紙上に掲載する必要があります。

紙上に紹介・回答します。

●お問い合わせ先
〒940-8101 川西町役場
総務課 市町村合併担当
☎68-33111 (内線302)

表3 市町村別通勤通学率

居住地	居住地以外				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
十日町市87.4%	川西町 2.4%	津南町 1.8%	六日町 1.5%	小千谷 1.4%	長岡市 1.3%
川西町59.0%	十日町29.2%	小千谷 4.2%	長岡市 1.8%	津南町 1.6%	六日町 0.8%
津南町86.5%	十日町 6.9%	中里村 3.1%	栄村 0.8%	湯沢町 0.3%	六日町 0.3%
中里村85.2%	十日町19.3%	津南町 9.3%	湯沢町 1.2%	塩沢町 1.1%	六日町 0.6%
松代町87.6%	十日町 4.4%	松之山 2.2%	上越市 1.5%	大島村 1.4%	蒲川原 0.5%
松之山町92.2%	松代町 4.6%	蒲川原 1.0%	十日町 0.6%	中里村 0.6%	大島村 0.5%

※ 当該市町村から他市町村への15歳以上従業者及び通学者数/当該市町村に常住する15歳以上従業者及び通学者数
※ データは平成7年国勢調査から

表4 市町村別買回品購買率

居住地	居住地以外				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
十日町市86.0%	長岡市 4.6%	六日町 1.9%	新潟市 1.8%	小千谷 0.3%	上越市 0.3%
川西町54.2%	十日町26.3%	長岡市 6.8%	小千谷 2.0%	津南町 1.6%	—
津南町28.0%	十日町55.7%	長岡市 3.4%	中里村 2.2%	新潟市 1.4%	六日町 0.9%
中里村22.6%	十日町56.5%	長岡市 4.6%	六日町 3.4%	津南町 1.6%	湯沢町 0.3%
松代町16.5%	十日町66.0%	上越市10.2%	長岡市 0.2%	—	—
松之山町21.3%	十日町55.6%	上越市 9.7%	中里村 1.7%	津南町 1.6%	松代町 1.1%

※ データは「平成10年度新潟県広域圏商圏動向調査」(平成11年3月)から
※ 「買回品」は、「洋服・袋具、高級衣料、服飾品・アクセサリー、靴、カバン、時計・メガネ・カメラ、家電電器・家具・インテリア、文具・書籍、ジーンズ・スポーツ用品、おもち・楽器・コンパクトディスク、贈答品」のこと

表1 6市町村の人口の推移

	S40	S50	S60	H7	H17	H27	H37
十日町市	49,576	50,211	48,005	44,728	41,156	36,411	31,078
川西町	12,197	10,205	9,423	8,524	7,573	6,478	5,384
津南町	17,804	14,328	13,464	12,865	12,257	11,283	10,267
中里村	8,341	7,127	6,821	6,802	6,191	5,561	4,921
松代町	11,332	8,273	6,026	4,690	3,667	2,615	1,799
松之山町	9,109	5,930	4,345	3,418	2,707	2,031	1,455

※ S40からH7までは国勢調査の実績数値、H17からH37までは(財)統計情報研究開発センターが行った推計値

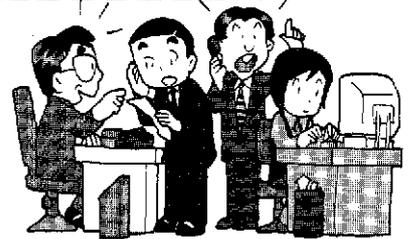
表2 6市町村の65歳以上人口率の推移

	S40	S50	S60	H7	H17	H27	H37
十日町市	7.2	10.1	13.3	20.1	25.8	31.5	35.3
川西町	9.1	12.4	16.7	24.4	30.0	34.6	38.6
津南町	9.5	14.2	18.6	28.0	32.0	31.4	34.9
中里村	8.6	13.4	17.7	25.0	29.5	29.8	31.9
松代町	8.8	13.7	18.9	30.5	40.3	43.3	47.8
松之山町	9.5	14.8	21.3	34.3	44.9	45.9	46.4

※ S40からH7までは国勢調査の実績数値、H17からH37までは(財)統計情報研究開発センターが行った推計値

お知らせします 町職員の給与

川西町役場の職員を含む地方公務員の給与・退職手当などについては、国や県、あるいは他の市町村、地域の民間事業所などと均衡を図るように定められています。「役場の職員は一体いくらもらってるの?」という素朴な疑問が湧く方も多いかと思います。そこで、次のとおり町職員などの給与をお知らせします。



1. 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳 (平成13. 3. 31)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率(B/A)
12年	8,289人	55億8,969万1千円	2億7,660万円	10億1,075万3千円	18.1%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

2. 職員給与等の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費			計 B	1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
13年度	125人	4億6,282万7千円	6,527万9千円	1億9,792万3千円	7億2,602万9千円	580万8千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費は6月補正後の予算に計上された額です。

3. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(平成13年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
川西町	311,043円	40.2歳	290,228円	52.3歳
新潟県	370,726円	42.4歳	344,170円	45.3歳

4. 職員の初任給の状況

(平成13年4月1日現在)

区分	川西町		国		
	決定初任給	採用2年経過日給料額	決定初任給	採用2年経過日給料額	
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円

5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成13年4月1日現在)

区分	経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数20年以上25年未満	
一般行政職	大学卒	278,750円	364,500円	368,300円
	高校卒	226,733円	279,650円	314,550円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

6. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成13年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	参考	
				1年前の構成比	5年前の構成比
8級	課長	1人	1.0%	1.0%	—%
7級	課長	11人	10.8%	10.9%	0.9%
6級	課長・課長補佐	9人	8.8%	5.9%	14.7%
5級	係長・主任	23人	22.5%	24.8%	22.9%
4級	主任	20人	19.6%	22.8%	30.3%
3級	主事・技士	7人	6.9%	6.9%	6.4%
2級	主事・技士	25人	24.5%	22.8%	11.0%
1級	主事・技士	6人	5.9%	4.9%	13.8%
その他		—	—	—	—
計		102	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 1 川西町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員級です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



町道通行止めのお知らせ

JR東日本千手発電所の放水路橋脚修繕工事に伴い、町道の一部が通行止めになりますので、通行の際は案内看板に従って通行してください。

●交通規制 二輪車を除く車両の通行止め

●場所 友重道路橋・木島川水道路橋

●規制期間 十一月十五日から十二月十五日まで

不明な点がありましたら、役場建設課維持係（☎68-3111（内線321・322）までお問い合わせください。

入湯税条例が

十一月二十三日から改正されます

①入湯税

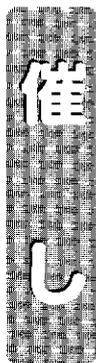
一人一回百円から一人一日五十円になります。

②課税免除対象者

(一)「満七十歳以上の方」が免除対象者から除かれます。

(二)「介護保険の要介護認定において、要介護一から要介護五の認定を受けた方」が免除対象者に加えられます。

今までご利用いただいた課税免除証明書は、新温泉施設では使用できませんのでご了承ください。課税免除対象者の方々には、改めて証明書を届けますのでそちらをご利用ください。



十日町市民吹奏楽団 第二十七回定期演奏会

●日時 十一月二十四日(土)

●開場 午後六時三十分
●開演 午後七時

●会場 十日町市民会館ホール

●指揮 渡辺英雄氏・亀貝隆氏

●曲目 ゴッドファーザーⅡ、交響組曲「もののけ姫」、エグモント序曲 ほか

●入場料 前売り七百円／当日八百円／小学生以下無料

●プレイガイド イトー楽器、楽器のオギノ、十日町市公民館

『かるがもの会』

双子ちゃん、三つ子ちゃんをもつお母さん、妊婦さんを対象に親子のつどいを行います。参加を希望する方は、十一月二十二日(木)までに左記へお申し込みください。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

●日時 十一月二十九日(木) 午前九時三十分～十一時三十分

●会場 十日町市公民館



自衛隊生徒募集

次のとおり平成十三年度自衛隊生徒を募集しています。

●受検資格 平成十四年四月一日現在十五歳以上十七歳未満の男子で中学校卒業者

●受付期間 平成十四年一月四日(金)まで

●試験日 平成十四年一月六日(日)

●待遇 三年間の生徒教育終了時には、次の高等学校卒業資格を取得できます。

*陸上自衛隊 神奈川県立湘南高等学校

*海上自衛隊 広島県立西高等学校

*航空自衛隊 私立科学技術学園高等学校(埼玉県)

*お問い合わせ・申込先 白衛隊新潟県地方連絡部長岡出張所(☎0258-3310256)

生涯学習だより ⑧

生まれ！ すすすく教室



みんなで楽しく「汽車ぼっぼ」

平成六年度から始まった家庭教育講座「すすすく教室」が八年目を迎えました。この教室は、保育園入園前の幼児を対象とした教室で、今年から子育てネットワーク「ひろば」の皆さんに依託して開催しています。以前は月一回の開催も、今では二回に増え、内容も読み聞かせ・人形劇・遠足など幅広いものになっています。

現在の在籍者数は六十七人で、一回平均二十五人ほどの参加者があります。「近所に同じくらいの子供がいない」「車が危なくて外で遊ばせることができない」「近所に子どもたちの遊び場や公園がない」などの課題を抱える参加者にとって、子供たちを安心して遊ばせられる場になっています。子供たちも「すすすく教室」を楽しみにしているようです。

少子化・核家族のいまだからこそ親子が触れ合い、支え合っているきながら、また、母親同士でも育児雑誌ではわからない子育ての悩みなどを気軽に相談できる「子育て仲間」を見つける場になっていくと思います。

「十一月からの予定」

十一月十四日 しっぽとり

二十八日 読み聞かせ

十二月十二日 貨物列車

十九日 クリスマス会

一月 九日 新聞紙ちぎり

二十三日 豆まき

二月 十三日 アスレチックごっこ

二十七日 ひなまつり

三月 十三日 おおかみさくんの鬼ごっこ

二十七日 一年間ありがとう

高齢者のインフルエンザ予防接種に一部助成いたします！



予防接種法の改正により、六十五歳以上の方を対象としたインフルエンザ予防接種を実施いたします。(予防接種は強制でなく、希望の方のみとなります)

◆対象者

接種当口において、六十五歳以上の希望される方。
ただし、予防接種に対する意思確認できない方(痴呆等による)については、家族などの希望があれば対象となります。

◆申込み方法と期限

個別接種となりますので、十一月三十日までの間に、かかりつけの医療機関に申し込みください。接種は保険診療ではありませんが年齢等を確認するため保険証を持参ください。(電話予約はできません)

◆接種医療機関

下記の契約医療機関及び下記以外の広域的予防接種契約を結んでいる医療機関で接種となります。(一回接種)

◆接種料金

ワクチン代として一、〇五〇円を医療機関にお支払いください。(生活保護世帯の方は無料となりますので医療機関に申し出てください)

◆実施時期

十一月一日から十二月二十八日(医療機関により接種日・接種期限が異なりますので、申し込まれる医療機関にお問い合わせください)

◆ご不明な点は、保健課(健康推進係)までご連絡ください。

(☎68-3111)

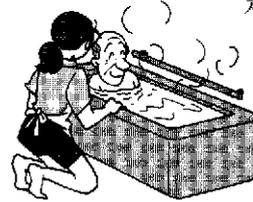
*契約医療機関

- 川西町国保診療所
- 第一藤巻医院
- 富田医院
- 江口医院
- 十日町病院
- 中条病院
- 山口医院(下条)
- 山口医院(袋町)
- 池田医院
- 庭野医院
- 大島医院
- 大坪医院
- 大熊内科医院
- 小林内科医院
- 本町クリニック
- 桂味医院
- 田中外科医院
- たかき医院
- 小千谷病院十日町診療所
- 藤巻医院(真人)
- 小千谷病院
- 魚沼病院

福祉講座

寝たきりの高齢者・身体に障害をお持ちの方に耳よりな情報!

「千年の湯」オープン前に、寝たきりの高齢者・身体に障害をお持ちの方々に「家族風呂」で温泉入浴を楽しんでいただきます。また介護者には、入浴方法などの助言・指導を予定しています。



●日時 十一月十七日(土)

午後一時~四時

●会場 千手温泉「千年の湯」

●内容

講義「高齢者・障害者等の家族の役割と理解」
講師 川西町在宅介護支援センター

ター

ソニーサルワーカー
押木 茂樹氏

実技「安全な入浴介助の方法」
講師 あかね園 介護福祉士

桜沢 均氏
藤巻真由美氏

●その他 運動のできる服装でお越しください。

●申し込み・問い合わせ先

川西町社会福祉協議会(☎68-2308・68-4647)

だんだんと一宅! ③

「ぶなの木学舎」の巻

上野の、国重要文化財屋敷家住宅の東に古い民家が建っています。

長岡造形大学の宮澤智士教授

(64歳)が移築復元したもので、約二百年前に建てられた、もとは茅葺き民家でした。中里村にあったこの民家を移築した理由は、「古い民家を残したかった」のひとことに尽きるようです。



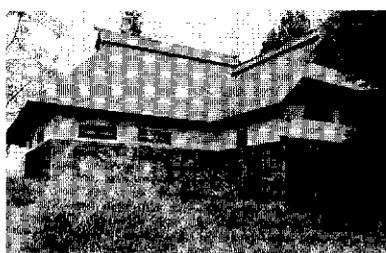
「空間の力が違う」と古民家の魅力を語る宮澤教授

ります」。実際、気温だけでなく、湿度も四十前後に安定しているため、屋内はとても快適な空間となっています。

「民家を再生すると、新築と同じくらいの費用がかかりますが、出来たものはずっといいですよ」と、伝統的な民家の空間と構造の良さを語る宮澤教授は、このほど、民家再生の設計者と共に、復元されるまでの課程やこれまでの利用の経過を解説した「古民家復興」を出版されました。

環境・省エネルギー住宅賞を受賞した「ぶなの木学舎」は、今年四回目の冬を迎えます。

古民家がどんどんなくなっていく背景には、「古い家は寒い!」という現実があります。「こうすれば寒くない民家になる」という実例を示したかった」という宮澤教授は、「ぶなの木学舎」と名付けたこの住宅を、文化的な催しや会合の場に提供しながら、民家の良さを再認識してもらう活動を続けています。



「この家は寒くありません。床下から屋根裏までをひとつの空間にしてあり、冬でも十七、十八度、五月か十月の気候に近い状態にな

里創プラン 通信

26

大地の芸術祭作品公募 ポイント見学ツアーに参加者殺到！

公募見学会に百十七組のアーティストが参加

第二回大地の芸術祭の作家を選定するためのアイデアコンペティション（公募）が行われています。この公募は圏域内の七か所の公募ポイント（十日町市鉢、中里村重地、津南町上野、松代町犬伏、松之山町大荒戸、川西町中仙田、及び中子）に対し、地域性を考慮したさまざまな提案を作家から受け付け、公募ポイントごとに、優秀作を選定するものです。

当選した作家は第二回大地の芸術祭の参加作家として位置付けられ、提案プランを協議しながら作り上げます。

公募の応募登録は十一月十六日まで、プランの提出は十一月二十日までとなっております。十一月三十日に審査結果が発表されます。

これに先立ち、十月七日と十四日に公募見学会が行われました。



公募ポイントで説明を受ける参加者

アーティストが見学会に参加しました。十日町地域圏域や近隣市町村からの参加者もありました。見学会に参加したアーティストは地元の人や北川フラム総合コーディネーターの説明をうけながら、それぞれの構想を練っていました。初めて妻有に来たという作家は「これだけの自然が残っているのは貴重だ。どのような作品を作れるか、がんばってみたい。」と話していました。

十四日の見学会終了後、懇親会が催され、アーティストや地元住民ら約六十名が集まって交流を深める一方、山菜料理や地酒に舌鼓をうっていました。

公募の登録は現時点で二百人（グループ）を超えており、今後更に大勢の参加が期待されています。

今回は陶や植物を使った作品提案も募集しており、陶芸や造園などジャンルの広い参加が見込まれています。

これは登録した作家のうち、希望者にバスで公募ポイント七か所全てを回りながら、各地区の特徴や設置での留意事項を説明するものです。関東や県内をはじめ広島や台湾から、七日は二十三組二十五人、十四日は九十四組百十五人の

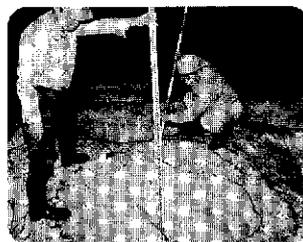
<http://www.iitara.or.jp/~koniki/>

ズームアップ役場

No.7

巨大なアリ地獄

辺り一面雪の穴、穴、穴……。この「でこぼこ」とした「クレタター」のような大きな穴は、いったい何でしょう。



ここは今年三月に五百三十一トン（小学校の約五杯分）もの雪を詰め込んだ、仙田体験交流館の雪室の貯雪室。穴は「風穴」といい、上から外気を通し、下部から冷たい空気を取り出して、農産物の貯蔵や屋内冷房に利用するもので、この夏フル稼働しました。

この風穴、空気が流れているため、始めは直径五センチほどだったのが半年後には百五十センチもの大きな穴に成長？してしまいました。人が一人すっぽり入るくらい大きな穴で、上から覗くと怖ささえ感じます。

落ちたら一人で上がってこれない「アリ地獄」のような穴を計っている職員二人、腰が引けているのも、無理ないか……

いい汗かいていますか？

「はらまき」を巻いた、かわいらしいオヤジと、「あしたのジョー」の真似をしている自称男前？の、世にも奇妙なツーショット。これは、職員とその家族が、心身のリフレッシュや職場の親睦を深めるために、毎年開催しているスノーパークリエーション大会での選手宣誓のひとコマ。競技では、町長、助役、収入役もチームに分かれ、しつぽとりゲーム、大なわとび、玉入れなどのレクリエーションゲームで得点を競います。



軽運動ながら、普段パソコンに向かってパチパチしている職員にとってはハードそのもの。足はもつれる、息は切れるで、爆笑シーンも続出、でも気持ちの良い汗を流しました。

次の日、おおかたの職員が「筋肉痛」で悩まされたのは予想どおりですが、中には、数日後に症状が現れた職員もいたとか。

小根岸村の成立

村のはじまりには、いろいろな事情があるようだ。

小根岸村の成立については、「文祿・慶長の頃で、上杉謙信公の御領分であったという申し伝えがあるけれども、古い時代のこととして、くわしくは相知れ申さず」と、「十日町組地誌書上帳」に述べて、文化二年（一八〇五）に会津藩へ提出している。

上杉謙信は天正六年（一五七八）に亡くなり、その跡を継いだ上杉景勝は慶長三年一月に会津へ転封を命ぜられ、その年の八月に豊臣秀吉が亡くなっている。

天下分け目といわれた関ヶ原の戦いは慶長五年（一六〇〇）で、

徳川家康が勝った。この

戦いで、会津の上杉景勝は石田三成に味方して敗れている。

小根岸村が文祿・慶長の頃にはじまった



小根岸集落を背負うがけ

と伝えるのは、このような時代であるが、ちよつと年代の点でオカシイところがある。

昭和二十年代に、上野村の古文書などを調査された新潟第二師範学校（現上越教育大学）の北島正元教授は、小根岸村検地帳に「本百姓一軒、抱え百姓三軒」があるのに注目し、村の成立は「もしかすると上杉氏の遺臣か、または有力者が帰農土着したもので、以前からの主従関係をそのまま継続しているもの」と推定された。この説からすれば、小根岸のは

いが、興味がある。

小根岸の地名は、うしろに山（崖）を背負っていて、その「根（根元）」にあることから付けられたものである。「岸」は、前に湿地・水田を控えている状況を示している。根岸の地名は例が多い。川西町でも、坪山・霜条・鶴吉をまとめて山の根と呼ぶし、ここから山すそ沿いに長福寺の下を通って吉田村の稲葉へ行く古い道で根岸の道といっていた。旧六箇村ではネゴシと言ひ、水沢村ではネグシと呼んでいる。

おらむらの話

（第七回）

上野 上村政基

じまりは、上杉景勝が会津へ移ったあとであろうと考えられよう。鎮守が山王社であることも、高田方面から移ってきたのではないかとこの関心と呼ぶ。鎮守に山王社を祀るのは、郡市内では他に津南町越手があるだけである。

山王社の本宮は、天台宗の総本山である比叡山延暦寺と深いつながりのある日吉神社であるが、昔は上杉氏の居城であった春日山城など、高田（上越市）の総鎮守とされていたのが日吉神社である。

ここまで話を引き延ばすのは、ちよつと考え過ぎであるかも知れないが、興味がある。

下りしていたころには、舟着き場になって荷物を送り迎えしたところという。

大水のときには、濁流が渦を巻く難所で、弁財天の巻（測）と呼ばれていたが、静かなときには絶好の釣り場として親しまれた。千手発電所の放水路が設けられて、ここに直接向かってきたため、埋め立てられて昔の姿は消えた。盆踊り「大のしゃか」で唄われる中に、「弁財の松に巣をかけて」とあるのは、この弁財天の松のことであると聞いたが、どういふものであろうか。

また、きれいに整備された山王社境内には、上述した他に元禄九年建立の庚申塔があり、寛政十二年の像塔もある。昭和十五年の供養年にも新しい塔を立てた。

この他に、郡市内ではめずらしい地神・荒神塔もある。

小海さんと小海川橋

小海姓を、いまは「こかい」と読むのが当然のようだが、ある時代には「おみ」と読んでいたことがある。

小海喜久雄さんの祖先が、菩提寺の長安寺に寄進した大きな木魚に、尾身吉左衛門と彫り込まれている。

十日町市鉢は全戸が尾身姓であるが、小海と書いた古文書や過去

帳が残っている。尾身と小海は昔からの縁続きの間柄が濃くて、鉢と小根岸は兄弟の村だといっていた。

また、鉢から分かれて出た子孫は麻績（おみ）姓を名乗って、菩提寺のつながりもあり、現津南町に住み続けている。信州の麻績町に発した一族で、はじめは鉢の裏山に開発の手をおろしたのだと語られている。

文字は異なるけれども、大海・小海・大見と書いて、「おみ」と読む姓の人たちがいる。

国道二五二号線を上野から下りてくると、小海川（こかいがわ）に架けられている橋の名は、小海川橋（おみがわばし）とある。とにかく不思議ではないか。



国道252号に架かる「おみがわばし」

昔の記録では、いま松葉荘のあるあたりを松葉沢川、元町・上野の広場へ出て松葉川と呼んでいたが、何時の間にか西永寺の辺から小海川というようになっていた。

川の呼び名も、地形や成立の由来を示す大事な資料であるのだが、「小海」川の語るものは何であらうか知りたいものである。

きのこの・・・全国一位！



ずらりと勢揃いしたきのこをじっくり観察する参加者たち

10月4日、ナカゴグリーンパークできのこ鑑別講習会が開かれました。講師は、日本菌学会会員の布施公幹先生で、地元の人たちをはじめ、近隣市町村から総勢二百人を超える参加者がありました。

きのこ採取には、「今年は天気良すぎて、きのこの出が悪い」と言いながらも、ヒラタケを袋いっぱい採っている人、鑑別用に「毒キノコ」らしきものだけを採っている人などさまざまな収穫があったようです。

ところで、新潟県がきのこの食中毒件数全国一位ということをご存知でしたか。毒キノコを食べた人は「おいしかった」と感想を述べたそうですが、その後のことは言うまでもありません。知らないきのこは食べず、毒キノコの特徴を完全に覚えることで食中毒からあなたの身を守りましょう。

オルガンの妙なる調べにうっとり

10月3日、川西中学校体育館中子運動場で「盲目のオルガン奏者『大島彰』演奏と講演の会」が催されました。

大島氏は、生まれながらの全盲ながら、子どもの時に両親から与えられたオルガンがきっかけで音の世界に目覚め、多くの困難を乗り越えて電子オルガン奏者になりました。

その演奏には、曲の中の情景が浮かんでくるような力があり、聞く者の心をとらえる旋律は、日本はもとより、海外でも感動の波を巻き起こし続けています。

この日は、町内の全、小・中学校の児童・生徒のほか、父兄や一般の人たちも対象にして、午前、午後、夜と3回の公演がありました。

歌謡曲や人気アニメの主題歌など、親しみやすい選曲と、大島氏の和やかで明るい語り口に、会場を埋めた観客はすっかり魅了されていました。



会場いっぱいの一人ひとりの胸にしみ渡る演奏でした

体育協会創立三十周年に！ 功労者表彰式と交流会開催

十月二十七日、川西町総合体育館で、川西町体育協会創立三十周年を記念して、「第九回川西町体育協会交流会」と「第二十二回川西町体育功労者表彰式」が挙行されました。

表彰式では、体育功労者章に仙田スポーツクラブの会長を長年務め組織の育成に貢献したとして高橋清氏（中仙田）、上野地区体育協会の会長を長年務め地域の体育振興に貢献したとして田村英雄氏（上野）がそれぞれ表彰されました。

表彰式のと、川西町体育協会に所属している各地区の体育協会や、種目ごとの役員・関係者、来賓など百三十人を超える出席者が参加して交流会が行われました。

なお、他の表彰者は次のとおりです。

◆優秀競技者大章

清水 孝（山野田・競歩）

◆優秀競技者章

池竹 祐子（原田・卓球）

柳 善信（学校町・体操）

若山 英樹（新町新田・体操）

◆授勲者章

羽鳥 裕史（木落・野球）

江口 一樹（山野田・卓球）

平野 高行（四郎兼・スキー）

登坂 竜也（赤谷・スキー）

平野菜菜子（四郎兼・水泳）

田辺 貴大（山野田・空手）



表彰を受けた選手と功労者及び関係者

夢に向かって！ 水泳の中村真衣選手 自らを語る



終始にこやかに語りかける
中村真衣選手

十月二十八日、川西中学校体育館で、シドニーオリンピック銀メダリスト（百メートル背泳ぎ）中村真衣選手（22歳／中央大学／長岡市出身）と、中央大学水泳部コーチの竹村吉昭氏（46歳／株式会社JSS特別強化主任）による講演会が行われました。

これは、川西中学校創立四十周年を記念して開催されたもので、川西中学校の全生徒や父兄、一般の人たちなど約五百人が、世界でトップクラスのスイマーと、育て役のコーチの話に耳を傾けました。

「夢に向かって」と題して行われた講演の中で、中村選手は、「十八年間水泳をやっているが、すべてが順調だったわけではない。途中、何度も挫折を味わい、投げ出しそうになった。そのたびに、周囲に支えられながら次の目標を定めてこまできた」と決して順風満帆だったわけではない自らの歩みを、順を追って話しました。

そして、経験の中でわかったことは「手を抜いたら、そして結果に満足したら勝てない、やる気があっても結果がついてこないこともある。悔しさをバネに次の夢に向かうことが大切」と、失敗を新たな力に変える、気持ちの切り替えの大切さを説きました。

「今も、『負けるぞ』と『やれやれ』と『やれやれ』と、それ

は次の目標へのステップ以外の何ものでもない。」「手の届かない夢はない。努力すれば必ず届く」と書いた紙をトイレット紙に貼ってある」と、夢を持つことの大切さと、そこに向かう決意を常に自分に言い聞かせて、気持ちを奮い立たせていることを話し、「皆さんも、これからの人生でいくつもの分かれ道に出会うと思いますが、現実から逃げないで決断し、何事にもチャレンジして自分を磨いていってくださ」と結び、会場から盛んな拍手を浴びました。

次に演壇に立った竹村吉昭氏は、「中村選手も最初から強かったわけではない。目標があったから強くなった。子どもときは何をやらせたいのかわからないことが多いが『やりたい』何かがあればどんどんやるべきだし、親もそれを支えてほしい。『努力する』とはカッコ悪い』という風潮があったり、朝食をとらない子どもが多いが、何か目標があれば必ず食べるようになるし、努力を惜しまないようになる。口やかましく言うのではなく、少し助言をして体験をさせることが大切だ」と、親や地域の関わり方の重要性を強調しました。

このあと、会場から質問を受けた中村選手は「水泳は好きですか？」「オリンピックの決勝の時の気持ちは？」「結婚は子どもにも水泳をやらせたい？」などというストレートな質問にも、終始笑顔を絶やさず、楽しそうに答えていました。

会場には、中村選手がシドニーオリンピックで勝ち取った、百メートル背泳ぎの銀メダルと、四百メートルドレーリーレーの銅メダルがまわされ、生徒も父兄もメダルの重さ確かめながら、二人の話に聴き入っていました。



会場にまわされた「本物のメダル」に生徒も大よろこび

白倉で救急講習会

10月13日、キャンパス白倉（旧白倉小学校）で救急講習会が開かれました。



講習会参加者で記念撮影

十日町地域消防本部の専門消防士を講師に、

「誰にでもできる救命処置」「倒れている人を見つけたら」というテーマで約3時間行われました。

参加したのは、白倉地区消防団と集落の方々、それに川西町アマチュア無線クラブの皆さん約30名で、「もし、身近な人が倒れたら...」といった想定で熱心に講習を受けていました。

そのあと開かれたお楽しみ会では、さらに熱が入っていたとか...

新発田市のコミュニティ協議会 が地域づくり視察に来町

10月26日、新発田市コミュニティ連絡協議会の一行二十二人が、川西町の地域づくりやコミュニティ活動などについて視察するために来町しました。

一行は、総合センターで「㈱まちづくり川西」と「かわにし夢きゃらばん」の活動内容の説明を受けたあと、名物のそばで昼食を取り、光の館、仙田体験交流館、小白倉集落などを視察しました。

一行の一人は、「田園が豊ですね。活動も人のゆとりのようなものを感じました。新発田に戻って、自分たちの活動に生かしたいと思います」と感想を語ってくれました。



新発田市はコミュニティ活動が盛んで、参加者は各地区の代表

初の収穫祭！仙田で



収穫祭では品定めも大事な要素

七月にオープンした仙田体験交流館・道の駅「瀬替えの郷せんだ」で、10月28日「仙田の収穫祭」が開催されました。

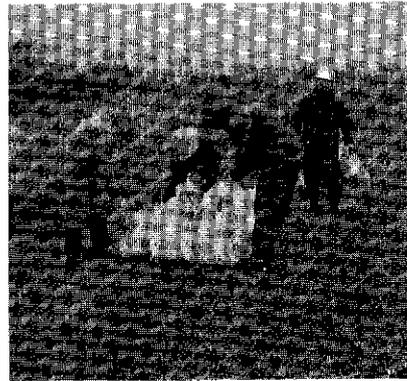
農家が丹精した野菜や加工品、工芸品などが展示即売されたほか、餅つきや樽太鼓の演奏、詩吟・民謡の披露、東京のフォークソンググループのライブなどが行われ、訪れた人たちに楽しいひとときを提供していました。

買い物に訪れたお客さんの一人は、「どれも取れたてで新鮮ですね。芋類を買いに来たんですが、手芋というのが珍しいので食べてみようと思います」と、すでに野菜でふくらんだ買い物袋に、大事そうに収めていました。

楽楽市場の出品者のひとりには、「どれもまんべんなく売れますぜの、特に人気が高けやんは白菜だの」と野菜の売れ筋を話してくれました。

「自然薯もみんなが目に留めて珍しがってくれますて、こっけのでっけやんは滅多にお目にかかれねんがの。ただ、昔話に花が咲いてしまって商売にならねやんが困るての（笑）」と、お客さんとのコミュニケーションを楽しんでいる人も多かったようです。

雨の中 信濃川クリーン 作戦実施



雨でゴミも重みを増していました

十月二十九日、信濃川沿いの堤防と河川敷のゴミを拾う「信濃川クリーン作戦」が実施されました。

これは、清潔で快適な河川環境の維持を図るため、町河川愛護会、各建設業者、役場職員などが参加して毎年行っているものです。

今年はいいにくの雨が降りしきる中、約四十名が一時間半ほど作業をした結果、トラック二台分のゴミが集まりました。

最近では粗大ゴミは減っているものの、空き缶やペットボトルが依然として多く捨てられています。

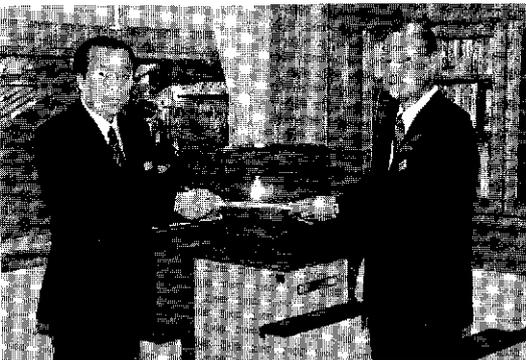
ゴミは、ルールを守って正しく処分しましょう。

東北電力から 街路灯を いただきました

十月十日、東北電力株十日町営業所（谷田内勇所長）から、町のために役立ててほしいと街路灯の寄贈がありました。

これは、地域貢献の一環として毎年同社が毎年行っているもので、今年は九基が贈られました。

町では、町内の要望などをとりまとめ、今年度は野口や美咲町など、必要度の高いところに設置する予定です。



東北電力株谷田内十日町営業所長から目録を受ける押木助役

ススキがふくらんでいる。夏の間緑一色だった斜面が乳白色の柔らかな色に変わっている。雑草とはいえ、一斉に穂を出した姿には一種の統一美がある。



昔は、この時期に萱刈りをしたものだという。住宅の屋根はもちろん、神社やお寺の屋根のために大量の萱を必要とした。刈り集めた萱は杉の木の幹に結びつけておき、春に葉を落とす作業をした。また、ハネスといって雪の下になった萱を春先に刈った。だから、萱がそのまま枯れた土手は集落の近くにはあまりなかった。

今は土手があれば大抵ススキの群生を見ることが出来る。都会では、この穂が生け花や装飾用に一本いくらで売られているという。かなりの値がついているようだ。

田舎では必要がなくなったものが、都会で新たな需要を呼んでいるものは結構多い。

善意

(敬称略)



かわいし俳壇

高崎正風選

ゆきずりの運動会を暫し見る
冬麗ら声高く行く竿竹屋
掌に里のぬくもり今年米
広辞苑繰り返し見る秋灯下

練馬区 須藤 遊人

白菜の畝をおおいて太りけり
蜘蛛の囀にかかるとまざれ秋の風
大さ蛾の落葉とまざれ秋の風

小田倉 江口みゆき

中津川底まで澄んで崖紅葉
秋水に優勝の鯉向きを愛え
この下に一村ありし今朝の霧

小白倉 田中 優美

夏風邪にかかりやすくて老いにけり
夏帽子どれも遺影の父に似て
夏布団さちんと掛けて妻老いし

中屋敷 金子 鉄平

荒縄を買い足しにして冬支度
マフラーを引っぱり出せる夜寒かな
陽に干せる布団にとまり赤とんぼ

野口 村越 由喜

秋晴れに右榴の笑みて挽がれけり
一雨に青首大根長く育つ
ドングリの落ちてころげて秋深む

八王子市 松浦 サク

伸ばし切る二連梯子や鳥渡る
渡り鳥追うて飛び立つ夕鴉
そば刈つて爽やかな汗流しけり
農園に村中出でてそばを刈る

上町 高橋 願似

稲刈機格納されて村静か
金風忌遠のく程に親しけれ
みな老いし顔の句会や秋日和

霜条 星名 星光

露の身の老農露に打たれ生く
新町新田 若山 向山

塩の道コスモスの風通りけり
旅日記開きて古都の紅葉かな
初物のしぶぬき柿を孫達と

足立区 涌井ハル子

新米の届きし電話声はずむ
霜条 蔵品ハツエ

蕎麦刈るやりフトは黙し雪を待つ
小春日や力いっばい哇叩く
印西市 小林 徳平

城山は菊に埋もれて二本松
新築の植首忙し秋の暮
山野田 藤田ひろ志

蟪蛄の高きに登り冬近かし
吊るされて西日の中の唐辛子
菊の香に朝日大きく昇りける

田中町 石沢 澄代

秋晴れや下されし豆のはぜる音
元町 田畑 吉治

温泉浴で健康ながいき

いよいよ千手温泉「千年の湯」
がオープンします。そこで今回は、
温泉を使って健康になる秘訣を紹
介します。

温泉療法の歴史は古く、西欧で
はギリシャ神話の中に「霊泉の治
癒能力」がうたわれていました。日
本でも温泉療法は神代の昔から行
われ、江戸時代には温泉の研究も
されていたとの文
献も残っているそ
うです。

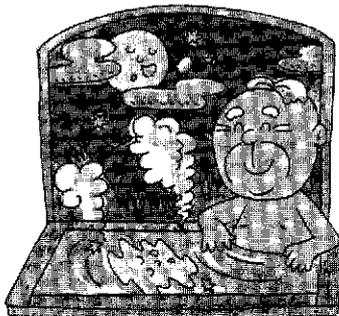
さて、温泉が持
つ効能ですが、次
の三つが挙げられ
ます。

①温泉の成分が
もたらす効果Ⅱ薬
理作用 温泉に含
まれる成分により治療効果のある
温泉水を療養泉といい、大きく九
つの泉質に分類されます。ちなみ
に、千手温泉は「単純温泉」で、
「中風の湯」「神経痛の湯」などの
名湯が多い泉質に分類されます。

適応症としては、神経痛・筋肉
痛・関節痛・打身・冷え性・病
後回復期・疲労回復・健康増進な
どがあげられています。

②温泉の温度がもたらす効果Ⅱ
温熱作用 日本人は一般に高温

(四十二〜四十三度)で入浴する
人が多く、温熱による刺激は大き
いです。温熱は、痛みを和らげ、
内臓の働きやホルモンの分泌を調
整する自律神経に刺激を与えま
す。



③水圧や浮力がもたらす効果Ⅱ
物理作用 入浴すると浮力によ
り、体は軽くなります。しゃがん
であごまで湯につ
かると、体を受け
る圧力は五百六十
キになるため、胸
囲は一、二センチ、腹
囲は三、四センチさ
くくなります。この
ため循環・呼吸機
能に影響を与え、
利尿作用も高ま
り、むくみも取れます。また浮力
により体重七十キの人は、七・九
キになり、地上で立ったり歩いた
りできない人も、水中では運動が
楽にできます。

薬しくリラククスできるはず
の温泉浴ですが、入浴中の事故も
少なくありません。「入浴前に必
ず禁忌症を確認する・飲酒・食事
直後の入浴はしない・熱いお湯に
急に入らない」などルールを守っ
て楽しく温泉を活用しましょう。

戸籍の窓から

高砂「円満に

清水 隆 男 津南町
高橋 美和子 坪山

羽鳥 治 仁田

福原 遥 香 十日町市

野沢 誠 一 十日町市

野沢 秀 子 仁田

戸田 裕 紀 塩辛

稲餅 知 子 小千谷市

五十嵐 清 野口

大淵 恵 子 川口町

昇天！ごめい福を折る

小林 トメ 84 (亮 一) 高原田

小海 スイ 87 (敬太郎) 小根岸

富井 勇 70 (本人) 上野

小海 正雄 70 (本人) 小根岸

鈴木 幸一 83 (栄 一) 山野田

星名 兼松 80 (武 太) 木落

うぶ声 おすこやかに
櫃間 奏衣 英樹 伊友
久美子

高橋 秀誠 信明 登電所前
田中 晴嵐 直哉 小白倉
美雪

田中 駿 照晶 塩辛
照子

島田 澤頼 幹久 元町
あゆみ

(10月1日〜31日届け出順)

休日救急医

11月18日 山口医院 (十日町市下条中央) ☎52-2174

23日 第二藤巻医院 (上野) ☎68-2018

〃 津南病院 (津南町大野) ☎65-3161

25日 大熊内科医院 (十日町市山本町1) ☎52-7066

12月2日 山口医院 (十日町市下条中央) ☎55-2003

9日 大島医院 (十日町市川原町) ☎52-2957

〃 中条病院 (一日町市北原) ☎57-3018

16日 たかき医院 (十日町市土) ☎58-2361



年賀状で町をアピールしませんか

観光年賀はがき発売中!

川西町の特徴的な風景や施設などの写真をあしらった年賀はがきが発売されています。

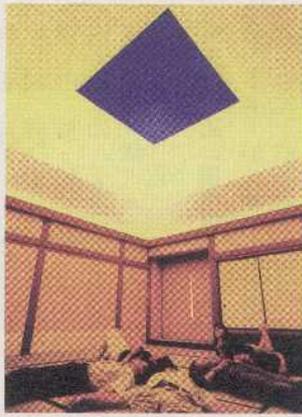
川西町の観光スポットや代表的な景観が刷り込まれた年賀状は、受け取る人にとっても川西町をイメージできる印象的なものとして好評です。

この機会に、あなたも町の観光大使として、観光年賀はがきをご利用ください。

年賀状に印刷される大きさは、おおむねこの写真のサイズです。なお、年賀状は、町内の郵便局と郵便切手類販売所で扱っています。



朝霧に煙る水田 (仁田)



光を体感 光の館 (上野)



朝日に輝く雪原 (伊勢平治)



仙田体験交流館 (中仙田)

ちいさな展覧会

155

〈千手小学校〉

◀「いもほり」
1年生 阿部強志くん



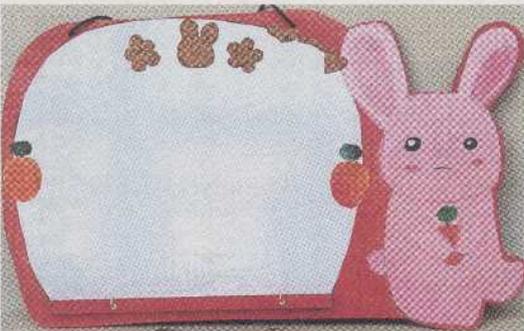
◀「まる池のこい」
3年生 蔵品あやかさん



◀「千手神社」
6年生 高橋 舞さん



◀「楽しいうちゅうのせいかつと私」
4年生 尾身幸奈さん



◀「ハッピーラビット」
5年生 櫃間香帆さん



◀「ゾンビぼうし」
2年生 村山誠英くん



(12月号は上野小学校です)